

第 26 回絆づくりこうなん実行委員会 会議要旨

日時：平成 25 年 12 月 4 日（水）午後 1 時 30 分～3 時

場所：地域情報センター2 階 中会議室

- | |
|---|
| <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none">1 今後の方向性について2 絆カフェについて3 その他 |
|---|

1. 今後の方向性について

今後、どのような活動をしていくか。

- ・登録団体はたくさんあるが、個々で活動しているように感じる。
- ・自分たちの活動に必死であり、あまり広げていこうとする余裕がないのではないか。
- ・先日行った講座には、多くの方にご参加いただいた。そのような機会がないと、なかなかつながれる機会がないのではないかと。そのような講座を独自に開催していくことも1つかもかもしれない。
- ・自分たちの活動のPRに来てくれそうなところに、次回の絆ファイルに参加してもらえるよう声をかけていく。
- ・今回は「まちづくり」についてのテーマで活動している団体へ呼び掛けてみる。
- ・もう少し暖かい時期になったら、登録団体や自治体の役員が4月～6月の新規委員となるため、その時に声をかけていき、絆カフェへ来てもらえるようにしたいと思う。
- ・サロンには、上奈良気ままサロンの七條さんに、その他、まちづくり関係で活動している人や団体にも声をかけ、つながれる機会として絆ファイルを実施していく。

2. 絆カフェについて

「江南の市民活動を支援する会」は、どのようにしていく予定か。

- ・自主的に活動をしていくつもりでいる。
- ・自分たちの活動をしつつ、他にも「ふくしまつり」において出展したいという団体のサポートをしていくことも考えている。

「江南の市民活動を支援する会」はどのようなものなのか。

- ・江南市内に存在する、市民活動をしている団体支援をしようということで立ち上げた登録団体である。

「ふくしまつり」において、絆づくり実行委員会はどのようにやっていくか。

- ・「江南の市民活動を支援する会」の団体と共に、絆カフェを行っていきたいと思う。
- ・必ずしもそこで講師を招き、講座を行わなくても他の団体との交流会ができればいいのではないかと思う。

「ふくしまつり」の活動をどのように進めていくか。

- ・今年度は、「江南の市民活動を支援する会」と共に活動をしていく。行うことは昨年行ったパネル展示、ワークショップや体験講座を行いたいという団体がいれば行っていいと思う。異なるところは、コーヒーの提供を、市民活動団体へ場所を提供している「フォーユー」に手伝ってもらい、PRする機会を提供するという形を取ることで、市民活動団体にその存在を知ってもらうことを目的として行いたいと考えている。また、まだ声をかけていないが、できれば「桑の葉茶」を提供できればと思っている。
- ・当日は、より多くの団体に活動のPRをする場として、活用してもらえればと思う。
- ・「バングラデシュ教育支援の会」には、今年もフェアトレードの販売とチャイの提供をお願いしたいと思っている。
- ・できるだけ小規模の団体にきてもらい、団体のアピールの場としてほしい。
- ・市制60周年事業もあるので、絆カフェを利用してもらうことで、つながりづくりの機会としてほしい。
- ・「フォーユー」やLRパートナーズの場所を知ってもらえれば良いと思う。
- ・自治会の方にも参加してもらえるといいと思う。
- ・アダプト団体、サロン、敬老会などに所属している方々にも是非参加してもらいたい。
- ・「老人会」という名前が嫌で来ない人もいるので、名前を変えることも必要に思う。
- ・チラシは「江南の市民活動を支援する会」にて作成するので、情報誌「みんなのパレット」ができた段階で、同時に絆カフェのチラシを同封し郵送してもらいたい。
⇒同封し、郵送します。

3. その他

現在は、どれぐらいの補助事業の申請がきているのか。

- ・ 6 団体から申請がきそうである。

事業型 NPO 支援講座（バスツアー）の開催について

- ・ 2月6日（木）に他市で活動している事業型の活動団体を見学に行く講座のお知らせ

次回実行委員会

- ・ 決まり次第、ホームページにて掲載させていただきます。

傍聴は自由です。お気軽にお越し下さい。